

## ガバナー公式訪問



### 米沢ロータリークラブ

会長 加藤 英樹

新関彌一郎ガバナーは7月18日、当クラブ所属の秋葉隆子ガバナー補佐、志田泰久地区幹事とご一緒に当クラブを公式訪問されました。

新関ガバナーは卓話で、3つの奉仕グループへの組織改編の狙いなどを説明。クラブ25小委員会に関しては、「人間は赤ちゃんを守るため集団生活をするようになった。それは種の保存のため。ロータリーも、新入会員を入れる

ことで存続していく」と、会員増強の大切さを訴えました。

「話の中身より、見て、聞いて得る情報量の方が多い。だから例会は出席が大事」「戦略計画と未来の夢計画を勉強してほしい」など、笑いを交えながらのお話に対し、「硬軟取り混ぜたご指導に、これから1年、楽しいクラブにしてくれたための元気をいただいた」と、お礼を申し上げました。



### 南陽ロータリークラブ

会長 赤間 信夫

南陽ロータリークラブ公式訪問では、8月28日10時30分より会長・幹事会が開催されました。新関ガバナーより、南陽ロータリークラブの第一目標は会員増強が急務であり、50周年を機に更に25名のクラブになっていただきたいと励ましの言葉もいただきました。また、組織図、職業分類の見直し等もご指導いただきました。

地区補助金を利用し、被災者支援活動を是非してもらいたいとのことでした。また、例会では、ガバナーのロータリーに対する考え方を丁寧にご指導いただきました。

今年では会員一丸となり、50周年を大成功に終わらせ、会員増強に努めてまいりたいと考えております。今後ともご指導の程よろしくお願ひ申し上げます。



### 遊佐ロータリークラブ

会長 川俣 利夫

9月3日(火)新関ガバナー、志田地区幹事、浅井ガバナー補佐をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。例会前の会長・幹事会では今年度の当クラブの活動方針を説明させていただくとともに、新関ガバナーからは当クラブに対しての指導助言をいただきました。特に当クラブにおいては会員増強が必須急務の課題であり、本年度はクラブ存続に関わるひとつの正念場

として考えていることをお伝えいたしました。新関ガバナーからはクラブの職業分類を見直し、また、親睦に誘うのではなく例会そのものを見せる勧誘方法の方が効果的である等、誠的確な助言をいただきました。例会後、当クラブ会員でもある時田遊佐町長を表敬訪問し、終始和やかに終了いたしました。



### 高島ロータリークラブ

会長 高橋 正人

9月12日(木)新関ガバナー、秋葉ガバナー補佐、志田地区幹事をお迎えしての公式訪問が行われました。例会に先立ち、会長、幹事、エレクトと次期幹事の7名で、年次計画などについてご指導ご助言を賜りました。例会においては、国際協議会で学ばれたことを踏まえ、「それぞれの個性を生かしたクラブ構成をして下さい。それでもRIの原則は守りながらロー

タリアンとしての考えを持ち、勉強してスキルアップして欲しい」とのアドバイスをいただきました。ガバナーのご指導をもとに、50周年に向け、活力ある楽しいクラブでありますよう邁進してまいります。新関ガバナーのご指導に改めて感謝申し上げます。